平成28年３月期　第２四半期決算短信〔ＩＦＲＳ〕（連結）

平成27年11月６日

上場会社名　株式会社 ユタカ技研　上場取引所　東
コード番号　7229　ＵＲＬ　http://www.yutakagiken.co.jp
代表者　（役職名）代表取締役社長　（氏名）岡本　稔
問合せ先責任者　（役職名）経理部長　（氏名）大野　仁　ＴＥＬ　053-433-4111
四半期報告書提出予定日　平成27年11月13日　配当支払開始予定日　平成27年12月４日
四半期決算補足説明資料作成の有無：有
四半期決算説明会開催の有無　：有

（百万円未満四捨五入）

１．平成28年３月期第２四半期の連結業績（平成27年４月１日～平成27年９月30日）

（１）連結経営成績（累計）　（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上収益		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年３月期第２四半期	79,523	16.2	6,686	8.6	6,567	1.9	4,531	△5.2	3,591	△11.3	1,975	△71.0
27年３月期第２四半期	68,465	－	6,157	－	6,446	－	4,780	－	4,051	－	6,820	－

	基本的１株当たり四半期利益	希薄化後１株当たり四半期利益
	円 銭	円 銭
28年３月期第２四半期	242.36	－
27年３月期第２四半期	273.37	－

（２）連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に帰属する持分	親会社所有者帰属持分比率	１株当たり親会社所有者帰属持分
	百万円	百万円	百万円	%	円 銭
28年３月期第２四半期	146,975	80,905	69,745	47.5	4,706.55
27年３月期	145,661	79,331	68,665	47.1	4,633.69

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年３月期	－	20.00	－	20.00	40.00
28年３月期	－	22.00			
28年３月期（予想）			－	22.00	44.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

３．平成28年３月期の連結業績予想（平成27年４月１日～平成28年３月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上収益		営業利益		税引前利益		当期利益		親会社の所有者に帰属する当期利益		基本的１株当たり当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	167,000	15.2	12,900	12.2	12,800	7.0	8,800	△0.9	6,800	△9.4	458.88

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※　注記事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

新規　　ー社　（社名）　　、除外　　ー社　（社名）

（２）会計方針の変更・会計上の見積りの変更

①　ＩＦＲＳにより要求される会計方針の変更：有

②　①以外の会計方針の変更　　：無

③　会計上の見積りの変更　　：無

（３）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	28年３月期２Ｑ	14,820,000株	27年３月期	14,820,000株
②　期末自己株式数	28年３月期２Ｑ	1,296株	27年３月期	1,296株
③　期中平均株式数（四半期累計）	28年３月期２Ｑ	14,818,704株	27年３月期２Ｑ	14,818,730株

※　四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続きは完了しておりません。

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

１．当社は平成27年３月期の有価証券報告書における連結財務諸表から、国際会計基準（IFRS）を適用しております。また、前年同四半期及び前連結会計年度の連結財務諸表につきましてもIFRSに準拠して表示しております。

２．本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）経営成績に関する説明 …… 2
（２）財政状態に関する説明 …… 2
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 3
２．サマリー情報（注記事項）に関する事項 …… 3
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… 3
（２）会計方針の変更・会計上の見積りの変更 …… 3
３．要約四半期連結財務諸表 …… 4
（１）要約四半期連結財政状態計算書 …… 4
（２）要約四半期連結包括利益計算書 …… 5
（３）要約四半期連結持分変動計算書 …… 6
（４）要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書 …… 8
（５）継続企業の前提に関する注記 …… 9
（６）セグメント情報 …… 9

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）経営成績に関する説明

当第２四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の経済・金融政策の効果等により、回復基調で推移しましたが、更なる消費税増税等の懸念要素もあり、先行きは不透明な状況にあります。一方で世界経済は中国経済が減速しているものの、米国経済が底堅く推移していることに加え、新興国経済も鈍化傾向とはいえ成長を続けており、緩やかな拡大基調で推移しております。

このような環境のなか、当社グループは、国内市場における顧客からの受注減少による影響があったものの、主に海外市場における顧客からの受注増加に加え、為替相場が円安基調で推移しており、当第２四半期連結累計期間の売上収益は、795億２千３百万円（前年同期比16.2％増）、営業利益66億８千６百万円（前年同期比8.6％増）となりました。一方、税引前四半期利益や四半期利益については、為替差益の減少や税金費用の増加により、税引前四半期利益65億６千７百万円（前年同期比1.9％増）、四半期利益45億３千１百万円（前年同期比5.2％減）、親会社の所有者に帰属する四半期利益35億９千１百万円（前年同期比11.3％減）となりました。

セグメントの業績を示すと次のとおりであります。

（日本）

国内市場における顧客からの受注減少による減収影響により、売上収益190億７千万円（前年同期比14.8％減）、営業損失１億６千９百万円（前年同期は営業利益７億３千３百万円）となりました。

（北米）

顧客からの受注が増加したことに加え円安効果もあり、売上収益303億７千７百万円（前年同期比25.2％増）、営業利益17億１千２百万円（前年同期比22.8％増）となりました。

（アジア）

顧客からの受注増加に加え円安効果もあり増収となったものの、インドネシア四輪事業やタイ新工場の立上げ費用の発生により、売上収益148億３千６百万円（前年同期比17.1％増）、営業利益10億５千６百万円（前年同期比6.7％減）となりました。

（中国）

顧客からの受注が増加したことに加え円安効果もあり、売上収益234億３千２百万円（前年同期比31.2％増）、営業利益38億８千万円（前年同期比20.7％増）となりました。

（その他）

顧客からの受注増による増収効果により、売上収益は37億３千７百万円（前年同期比24.5％増）、営業損失５千６百万円（前年同期は営業損失１億６千４百万円）となりました。

（注）上記に記載しているセグメント別の売上収益は、外部顧客への売上収益とセグメント間の内部売上収益の合計であります。

（２）財政状態に関する説明

①資産、負債及び資本の状況

当第２四半期連結会計期間末の総資産につきましては、主に棚卸資産の減少がありましたが、現金及び現金同等物が増加したことにより、前連結会計年度末に比べ13億１千４百万円増加し、1,469億７千５百万円となりました。

負債につきましては、その他の流動負債や未払法人所得税等の増加がありましたが、借入金が減少したことにより、前連結会計年度末に比べ２億６千万円減少し、660億７千万円となりました。

資本につきましては、その他の資本の構成要素の減少がありましたが、利益剰余金や非支配持分が増加したことにより、前連結会計年度末に比べ15億７千４百万円増加し、809億５百万円となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第２四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は197億３千９百万円（前年同期比1.4%増）となりました。

当第２四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は116億２千７百万円（前年同期比13.4%増）となりました。これは主に法人所得税等の支払額による支出がありましたが、税引前四半期利益や営業債務及びその他の債務の増加額、減価償却費及び償却費による収入が上回ったことによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は63億３千１百万円（前年同期比6.1%減）となりました。これは主に新機種投資に伴う有形固定資産の取得による支出によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は27億７千１百万円（前年同期比11.9%増）となりました。これは主に長期借入金の返済による支出や配当金の支出額等によるものであります。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

売上収益につきましては、海外における受注の増加に加え、円安効果もあり、前回予想数値を上回る予想であります。

利益面につきましても、増収効果や円安効果に加え、当初計画を上回る経費削減が寄与したことにより、前回予想数値を上回る見込みであります。

このような状況を踏まえ平成27年６月26日に公表いたしました通期業績予想を、以下のとおり修正いたします。

（単位：百万円）

	売上収益	営業利益	税引前利益	当期利益	親会社の所有者に帰属する当期利益
前回業績予想（A） 平成27年６月26日公表	160,000	12,000	12,000	8,500	6,500
今回発表予想（B）	167,000	12,900	12,800	8,800	6,800
増減額（B－A）	7,000	900	800	300	300
増減率（%）	4.4	7.5	6.7	3.5	4.6
前期実績	144,992	11,494	11,968	8,881	7,502

なお為替レートは、第３四半期連結会計期間以降の為替想定レートを、１米ドル115円から変更しておりません。

２．サマリー情報（注記事項）に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（２）会計方針の変更・会計上の見積りの変更

要約四半期連結財務諸表において適用する重要な会計方針は、以下に記載する会計方針の変更を除き、前連結会計年度に係る連結財務諸表において適用した会計方針と同一であります。

当社グループは、当第２四半期連結累計期間より、以下の基準を採用しております。

IFRS	新設・改訂の概要
IAS第19号　従業員給付	確定給付制度における従業員と第三者による拠出に関する改訂

上記の基準書等については、当第２四半期連結累計期間において重要な影響はありません。

３．要約四半期連結財務諸表

（１）要約四半期連結財政状態計算書

（単位：百万円）

	注記	前連結会計年度末 (2015年３月31日)	当第２四半期連結会計期間末 (2015年９月30日)
資産			
流動資産			
現金及び現金同等物		20,032	22,290
営業債権及びその他の債権		31,802	31,357
棚卸資産		26,346	24,758
その他の流動資産		2,305	2,470
（小計）		80,485	80,874
売却目的で保有する資産		－	330
流動資産合計		80,485	81,204
非流動資産			
有形固定資産		60,024	59,727
無形資産		875	979
その他の非流動資産		1,389	1,610
繰延税金資産		2,888	3,455
非流動資産合計		65,176	65,771
資産合計		145,661	146,975
負債及び資本			
負債			
流動負債			
営業債務及びその他の債務		34,393	34,239
借入金		14,293	14,106
未払法人所得税等		1,054	1,730
その他の流動負債		2,171	2,978
流動負債合計		51,911	53,054
非流動負債			
借入金		9,756	8,341
退職給付に係る負債		2,590	2,433
繰延税金負債		1,444	1,556
その他の非流動負債		630	686
非流動負債合計		14,420	13,016
負債合計		66,330	66,070
資本			
資本金		1,754	1,754
資本剰余金		566	566
利益剰余金		59,168	62,463
自己株式		△2	△2
その他の資本の構成要素		7,179	4,963
親会社の所有者に帰属する持分合計		68,665	69,745
非支配持分		10,665	11,160
資本合計		79,331	80,905
負債及び資本合計		145,661	146,975

（２）要約四半期連結包括利益計算書

（単位：百万円）

	注記	前第２四半期連結累計期間 （自 2014年４月１日 至 2014年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自 2015年４月１日 至 2015年９月30日）
売上収益		68,465	79,523
売上原価		55,208	64,791
売上総利益		13,257	14,732
販売費及び一般管理費		7,351	7,987
その他の収益		301	157
その他の費用		50	216
営業利益		6,157	6,686
金融収益		474	94
金融費用		186	212
税引前四半期利益		6,446	6,567
法人所得税費用		1,666	2,036
四半期利益		4,780	4,531
その他の包括利益			
純損益に振替えられることのない項目			
確定給付負債（資産）の純額の再測定		－	－
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産の純変動		10	6
純損益に振替えられることのない項目合計		10	6
純損益に振替えられる可能性のある項目			
在外営業活動体の換算差額		2,029	△2,562
純損益に振替えられる可能性ある項目合計		2,029	△2,562
その他の包括利益（税引後）合計		2,040	△2,556
四半期包括利益		6,820	1,975
四半期利益の帰属			
親会社の所有者		4,051	3,591
非支配持分		729	940
四半期利益		4,780	4,531
四半期包括利益の帰属			
親会社の所有者		5,822	1,376
非支配持分		997	599
四半期包括利益		6,820	1,975
１株当たり四半期利益			
（親会社の所有者に帰属）			
基本的１株当たり四半期利益（円）		273.37	242.36

（３）要約四半期連結持分変動計算書

（単位：百万円）

区分	注記	親会社の所有者に帰属する持分					
						その他の資本の構成要素	
		資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	確定給付負債（資産）の純額の再測定	その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産の純変動
2014年４月１日残高		1,754	566	52,324	△1	－	△0
四半期利益		－	－	4,051	－	－	－
その他の包括利益		－	－	－	－	－	5
四半期包括利益		－	－	4,051	－	－	5
自己株式の取得及び売却		－	－	－	△0	－	－
配当金		－	－	△282	－	－	－
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替		－	－	－	－	－	－
所有者との取引等合計		－	－	△282	△0	－	－
2014年９月30日残高		1,754	566	56,094	△2	－	5

区分	注記	親会社の所有者に帰属する持分			非支配持分	資本合計
		その他の資本の構成要素		親会社の所有者に帰属する持分合計		
		在外営業活動体の換算差額	その他の資本の構成要素合計			
2014年４月１日残高		2,087	2,087	56,730	9,607	66,337
四半期利益		－	－	4,051	729	4,780
その他の包括利益		1,766	1,771	1,771	268	2,040
四半期包括利益		1,766	1,771	5,822	997	6,820
自己株式の取得及び売却		－	－	△0	－	△0
配当金		－	－	△282	△85	△367
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替		－	－	－	－	－
所有者との取引等合計		－	－	△282	△85	△367
2014年９月30日残高		3,854	3,859	62,271	10,519	72,790

（単位：百万円）

区分	注記	親会社の所有者に帰属する持分					
		資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	
						確定給付負債（資産）の純額の再測定	その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産の純変動
2015年４月１日残高		1,754	566	59,168	△2	－	15
四半期利益		－	－	3,591	－	－	－
その他の包括利益		－	－	－	－	－	4
四半期包括利益		－	－	3,591	－	－	4
自己株式の取得及び売却		－	－	－	－	－	－
配当金		－	－	△296	－	－	－
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替		－	－	－	－	－	－
所有者との取引等合計		－	－	△296	－	－	－
2015年９月30日残高		1,754	566	62,463	△2	－	19

区分	注記	親会社の所有者に帰属する持分			非支配持分	資本合計
		その他の資本の構成要素		親会社の所有者に帰属する持分合計		
		在外営業活動体の換算差額	その他の資本の構成要素合計			
2015年４月１日残高		7,164	7,179	68,665	10,665	79,331
四半期利益		－	－	3,591	940	4,531
その他の包括利益		△2,219	△2,216	△2,216	△341	△2,556
四半期包括利益		△2,219	△2,216	1,376	599	1,975
自己株式の取得及び売却		－	－	－	－	－
配当金		－	－	△296	△105	△401
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替		－	－	－	－	－
所有者との取引等合計		－	－	△296	△105	△401
2015年９月30日残高		4,945	4,963	69,745	11,160	80,905

（４）要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：百万円）

	注記	前第２四半期連結累計期間 （自 2014年４月１日 至 2014年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自 2015年４月１日 至 2015年９月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー			
税引前四半期利益		6,446	6,567
減価償却費及び償却費		3,735	4,492
退職給付に係る負債の増減額（△は減少）		△143	△136
受取利息及び受取配当金		△92	△94
支払利息		176	178
固定資産売却損益（△は益）		△205	1
固定資産廃棄損		23	27
特別退職金		－	63
営業債権及びその他の債権の増減額（△は増加）		364	△63
棚卸資産の増減額（△は増加）		335	964
営業債務及びその他の債務の増減額（△は減少）		253	1,068
その他		1,566	667
小計		12,459	13,734
利息の受取額		91	93
配当金の受取額		1	1
利息の支払額		△163	△179
特別退職金の支払額		－	△222
法人所得税等の支払額又は還付額（△は支払）		△2,133	△1,800
営業活動によるキャッシュ・フロー		10,254	11,627
投資活動によるキャッシュ・フロー			
定期預金の純増減額（△は増加）		△498	△193
有形固定資産の取得による支出		△7,171	△6,768
有形固定資産の売却による収入		1,018	853
無形資産の取得による支出		△126	△211
貸付による支出		△1	△13
貸付金の回収による収入		36	－
投資活動によるキャッシュ・フロー		△6,743	△6,331
財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入金の純増減額（△は減少）		△338	140
ファイナンス・リース債務の返済による支出		△100	△21
長期借入れによる収入		623	－
長期借入金の返済による支出		△1,729	△1,582
自己株式の取得による支出		△0	－
配当金の支出額		△282	△296
非支配持分への配当金の支出額		△652	△1,013
財務活動によるキャッシュ・フロー		△2,478	△2,771
現金及び現金同等物に係る換算差額		561	△376
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）		1,594	2,147
現金及び現金同等物の期首残高		17,881	17,591
現金及び現金同等物の四半期末残高		19,475	19,739

（５）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（６）セグメント情報

１．報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、各々の現地法人においてそれぞれ独立した経営単位であり、取締役会及び取締役会から選定された取締役によって構成される経営会議において、経営の重要事項について審議し、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社では、地域毎に取締役本部長・担当取締役等が任命されており、担当地域の包括的な戦略の立案を統括し、事業活動を展開しております。

したがって、当社グループは、生産・販売を基礎とした地域別のセグメントから構成されております。

各報告セグメントの主な地域は、以下のとおりです。

報告セグメント		主要な製品及びサービス
日本	日本	自動車部品四輪（排気系部品、駆動系部品、その他） 自動車部品二輪 汎用製品組立及び汎用部品 その他
北米	米国 メキシコ	自動車部品四輪（排気系部品、駆動系部品、その他） 自動車部品二輪
アジア	フィリピン インドネシア タイ インド	自動車部品四輪（排気系部品、駆動系部品） 自動車部品二輪
中国	中国	自動車部品四輪（排気系部品、駆動系部品）
その他	英国 ブラジル	自動車部品四輪（排気系部品）

２．報告セグメントごとの売上収益及び損益

当社グループの前第２四半期連結累計期間及び当第２四半期連結累計期間の報告セグメント情報は以下のとおりです。

前第２四半期連結累計期間（自　2014年４月１日　至　2014年９月30日）

（単位：百万円）

	報告セグメント						調整額	要約四半期連結財務諸表計上額
	日本	北米	アジア	中国	その他	合計		
外部顧客への売上収益	12,203	24,095	11,718	17,448	3,002	68,465	－	68,465
セグメント間の内部売上収益	10,193	174	948	415	0	11,731	△11,731	－
計	22,396	24,270	12,666	17,862	3,002	80,196	△11,731	68,465
営業利益又は損失（△）	733	1,394	1,132	3,214	△164	6,309	△152	6,157
金融収益	－	－	－	－	－	－	－	474
金融費用	－	－	－	－	－	－	－	186
税引前四半期利益	－	－	－	－	－	－	－	6,446

（注）１　セグメント間の内部売上収益は、市場実勢価格に基づいております。

２　売上収益の調整額は、セグメント間の内部売上収益であります。

３　営業利益又は損失（△）の調整額は、主にセグメント間取引の消去であります。

当第２四半期連結累計期間（自　2015年４月１日　至　2015年９月30日）

（単位：百万円）

	報告セグメント						調整額	要約四半期連結財務諸表計上額
	日本	北米	アジア	中国	その他	合計		
外部顧客への売上収益	10,062	30,005	12,812	22,925	3,719	79,523	－	79,523
セグメント間の内部売上収益	9,008	372	2,024	507	18	11,929	△11,929	－
計	19,070	30,377	14,836	23,432	3,737	91,452	△11,929	79,523
営業利益又は損失（△）	△169	1,712	1,056	3,880	△56	6,423	263	6,686
金融収益	－	－	－	－	－	－	－	94
金融費用	－	－	－	－	－	－	－	212
税引前四半期利益	－	－	－	－	－	－	－	6,567

（注）１　セグメント間の内部売上収益は、市場実勢価格に基づいております。

２　売上収益の調整額は、セグメント間の内部売上収益であります。

３　営業利益又は損失（△）の調整額は、主にセグメント間取引の消去であります。